

アステールプラザ神楽鑑賞会

鬼の岩屋

一幕 戸隠山 ^も紅 ^み葉 ^じ狩 ^{がり}曙 神楽団
二幕 葛城山 ^{つち}土 ^く蜘蛛 ^も原田神楽団
三幕 大江山 ^{もど}戻り ^{ぼし}橋 ^{後編}曙 神楽団
四幕 大江山 ^{おお}大 ^え江 ^{やま}山 原田神楽団

2022年 6月26日(日)

開場 11:00 開演 13:00 (終演予定 16:15)

JMSアステールプラザ中ホール

広島市中区加古町4-17

全席自由 3,000円 ※チケットは当日11時より中ホール入口で販売

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、公演を中止する場合があります。

- ・ビデオ・写真撮影は禁止です。
- ・会場内(ロビー含む)での飲食はできません。
- ・3歳未満は膝上鑑賞可能です。席が必要な場合は有料となります。
- ・やむを得ず出演団体・演目が変更になる場合があります。

主催 ひろしま神楽鑑賞委員会・(公財)広島市文化財団アステールプラザ

後援 広島市・広島市教育委員会・中国新聞社・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送・FMちゅービー76.6MHz

お問い合わせ ひろしま神楽鑑賞委員会 0826-72-5307 (9:00~17:00 月曜日定休) / JMSアステールプラザ 082-244-8000 (9:00~21:00)
(NPO広島神楽芸術研究所内)

アステールプラザ神楽鑑賞会

鬼の岩屋

わが国の古代国家・大和朝廷が始まる頃、大和の国を見下ろす葛城山（かつらぎさん）へ修験道の祖・役行者（えんのぎょうじゃ）が道場を開きました。修験道は山の宗教として、山の霊気を浴びながら修行を重ね、医学・文化芸術・鉱山技術など様々な能力を身につけ、『修験者=山伏』を育てたのです。

その後、平安時代の中頃になると「都人でなければ人に非ず」という世が訪れ、一握りの王朝貴族が権力・財力・軍事力を独り占めにするようになりました。そして、王朝貴族や大きな神社仏閣の財源となる『荘園』が発達すると、荘園を広げていくための農具や武器となる鉄は、金にも等しい貴重品になったのです。「鉄を制する者が天下を制する」と言われはじめる頃には、葛城山を降りた山伏は、日本の各地へ様々な産業・文化を広めていました。その中の一団は大きな険しい山の岩屋に住み、土蜘蛛のように山々を這いまわって砂鉄を集め、古代からの鉄づくり『タタラ』などの鉱業を起こしたのです。いつしか山伏の住み家は鬼の棲み家となり、この棲み家が『鬼の岩屋』と言われるようになったのです。戸隠山・葛城山・大江山には今もその伝説が残されています。

もみじ かり

一幕 紅葉狩 曙神楽団

平安時代の中頃、将軍・平維茂（たいらのこれもち）主従は信州戸隠山で紅葉狩を楽しんだ後、帰り道に迷います。すると、酒宴を開いている美女に出会います。主従はすすめられるままに杯を重ねて酔い伏すと、美女は正体を現し鬼となって襲いかかります。その時、八幡大菩薩が舞い降りて主従に神剣を授けます。維茂は授かった神剣でこの戸隠の鬼を退治します。



紅葉狩

つちくも

二幕 土蜘蛛 原田神楽団

平安時代の中頃、葛城山に古くから棲む土蜘蛛は、京の都の守・源頼光を倒し天下をわがものにしようと企み、美女に化けて頼光の館へ向かい、毒を飲ませようとします。しかし、正体を見破られて一太刀浴びせられ、葛城山に逃げ帰ります。頼光の四天王は葛城山の岩屋へこもるこの土蜘蛛を退治します。



土蜘蛛

もど ばし

三幕 戻り橋 後編 曙神楽団

平安時代の中頃、源頼光の四天王・渡辺綱は、京の都の戻り橋に鬼退治に出かけます。そこで鬼と格闘の末、片腕を切り落として館に持ち帰ります。その後、綱の乳母に化けた鬼の頭・酒呑童子が館に現れ、巧みな言葉で綱をだまし片腕を取り返します。綱と頼光は鬼と戦いますが、鬼は妖術を使って、都の北へ飛び去っていきます。



戻り橋 後編

おお え やま

四幕 大江山 原田神楽団

京の都では「戻り橋に鬼が出た。羅生門に鬼が棲む」と言われ、不気味な夜が訪れるようになります。陰陽師が鬼の根城を占うと『丹波の国・大江山』とわかり、源頼光と四天王は鬼退治に大江山をめざします。途中、神から『人使鬼毒酒（じんべんきどくしゅ=人には活力、鬼には毒となる酒）』を授かり、鬼の岩屋へ着きます。頼光一行を疑う酒呑童子を山伏問答で信用させ、御神酒を都の酒と偽ってさし出し、酔い伏した末に斬りつけると「情なしとよ客僧たち、偽りなしと聞きつるに鬼に横道なきものを」と断末魔の叫びを残して果てます。



大江山

【新型コロナウイルスへの対応について】

会場では新型コロナウイルス感染拡大防止として以下の取り組みを行っております。ご理解・ご協力をお願いいたします。



- 当日はご自宅で検温していただき、37.5度以上の熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。



- 会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。



- 手洗い、消毒の励行にご協力ください。



- 会場内での不要な会話や、舞台に向けてのお声がけはお控えください。

ご入場時に通常よりお時間がかかる場合がございますので、時間には余裕をもってご来場ください。

万が一感染症が発生した場合、チケット購入者様の情報を、必要に応じて保健所等の公的機関へ開示しますことをご了承ください。